

## Society5.0の実現に向け、学長のリーダーシップに基づくスピード感のある経営改革を実行

### 国立大学を取り巻く環境の大きな変化

- ✓ デジタル化を背景とした知識集約型社会へのパラダイムシフト
- ✓ 高等教育のグローバル化
- ✓ 少子高齢化、地域分散型社会の形成への対応

#### 2040年頃の社会変化

- ✓ 国連:SDGs「全ての人が平和と豊かさを享受できる社会」
- ✓ Society5.0
- ✓ 第4次産業革命
- ✓ 人生100年時代
- ✓ グローバル化
- ✓ 地方創生



(出典) 2029年以前は文部科学省「学校基本統計」、2030年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2017年推計)(出生中位・死亡中位)」を元に作成

### 国立大学の機能と役割

- ✓ 知識集約型社会において知をリードし、イノベーションを創出する知と人材の集積拠点としての役割。国立大学こそが社会変革の原動力
- ✓ 地域の教育研究拠点として、各地域のポテンシャルを引き出し、地方創生に貢献する役割

国立大学の強み

知と人材が集約し、  
全国に戦略的に配置

持続可能でインクルーシブな社会 多様性にあふれる社会

## 学長の経営改革構想の実現加速を支援

### 支援対象①

大学間連携や産学連携の推進等、**地方の中核大学として地域イノベーションの創出等**に取り組む国立大学法人  
【継続分+新規分】

#### 支援する取組のイメージ

#### ▶ 特定分野へのリソース集中による財務基盤強化等を改革の中核とする大学

研究の強み・特色を大幅に強化し、当該分野における地域内及び国内外の企業との大型共同研究を実施することで、**財務基盤の強化による資金の好循環を実現し、大学全体の教育研究の高度化**を図る取組

#### ▶ 大学間連携や法人統合等を改革の中核とする大学

国立大学の一法人複数大学制度、大学等連携推進法人(仮称)、地域連携プラットフォーム等を活用し、**多様で柔軟な連携**を行う事により、これまででない**異分野融合型の教育研究、産学連携機能の強化及び業務の効率化**等を実現する取組

### 支援対象②

**世界最高水準の教育研究の展開**が見込まれる  
国立大学法人【継続分+新規分】

#### 支援する取組のイメージ

世界最高水準の教育研究の展開に向けて**大学院改革**を大胆に進めるなど**全学的な組織改革**を実現するとともに**リソースの重点投資による研究力の飛躍的向上**と**産学連携体制の抜本的強化による戦略的外部資金の獲得増**により経営改革を実現する取組

※上記のほか、令和2年度予算額においては、継続事業の高度化分として、

- ・既採択事業(平成30・令和元年度採択)において、改革の実績に特筆すべき進捗が見られる場合や、
  - ・構想を大きく加速する新たな提案がなされた場合 などに、
- 3期中の改革を確かなものとするための取組を支援。(各採択年度1~2大学を想定)

### 国立大学改革の流れ

#### 第2期中期目標期間 (H22年度~)

平成25年  
ミッションの再定義

平成25年  
国立大学改革プラン

#### 第3期中期目標期間 (H28年度~)

平成28年  
運営費交付金に  
「3つの重点支援の枠組み」創設

平成29年  
指定国立大学法人  
の指定

平成30年 中央教育審議会  
「2040年に向けた高等教育の  
グランドデザイン(答申)」

更なる改革の  
加速が必要

経営改革

第4期  
(R4年度~)スタート